

「JR 東日本グループのさらなる飛躍に向けた新たな組織と働き方について」提案を受ける！～その１～

1. 組織の見直しに伴う業務の再編について

新設エリア機関	融合する現場第一線の職場
土浦事業本部	土浦統括センター
水戸事業本部	水戸統括センター、勝田統括センター、水郡線統括センター 水戸保線設備技術センター、水戸土木設備技術センター 水戸建築設備技術センター、水戸機械設備技術センター 水戸電力設備技術センター、水戸信号通信設備技術センター 《参考 首都圏本部所属》勝田車両センター
浜通り事業本部	いわき統括センター、原ノ町統括センター

現行の水戸支社における現場第一線の職場と企画部門を融合した組織に見直し、3つの事業本部を設置する。これまで水戸支社が所掌していた現業機関と企画部門の業務は、各事業本部にて所掌する。なお、一部業務は上野事業本部が所掌する。
※水戸電力設備技術センター及び水戸信号通信設備技術センター、それぞれの原ノ町メンテナンスセンターの業務はいわきメンテナンスセンターの業務に統合の上、水戸事業本部が所掌する。

2. 実施期日

2026年7月1日

3. スケジュール

2025年度第3四半期社員周知、提案及び労使協議、事業本部設立準備室設置

第4四半期2月まで労使協議

2026年度上期から7月まで労使協議 7月組織再編及び運用改訂

※労働時間・休日数の見直しに伴い、作業ダイヤ・行路等についても見直しを実施する。

4. その他

実施に向けて必要な準備を行っていく。

【参考】

本提案に関する団体交渉と並行して事業本部の発足を円滑に行う諸準備を行うため、本日以降速やかに各事業本部設立準備室を支社内に設置する。各事業本部設立準備室においては、各事業本部における経営計画の策定、予算計画の策定、行政手続き、規程類の整備等の実務上必要な準備・調整等を実施日を踏まえて行っていく。

5. 箇所体制

		現行					改正					記事
		変形 等	交代	乗務員		計	変形等	交代	乗務員		計	
				日勤	泊				日勤	泊		
土浦統括センター	管理	9	5			14						
	一般	16	9	9	32	66						
土浦事業本部	管理						9	5			14	
	一般						(Δ2) 14	9	9	32	(Δ2) 64	
水戸統括センター	管理	10	6			16						
	一般	16	9	6	13	44						
勝田統括センター	管理	13	3			16						
	一般	15	9	12	36	72						
水郡線統括センター	管理	8	2			10						乗務員（日勤）のうち 3は土休日カット
	一般	7	1	11	6	25						
水戸保線 設備技術センター	管理	17				17						
	一般	76				76						
水戸土木 設備技術センター	管理	10				10						
	一般	20				20						
水戸建築 設備技術センター	管理	4				4						
	一般	8				8						
水戸電力 設備技術センター	管理	12				12						
	一般	41				41						
水戸信号通信 設備技術センター	管理	13				13						
	一般	59				59						
【参考 首都圏本部】 勝田車両センター	管理	8	2			10						
	一般	45	8			53						
水戸事業本部	管理						(Δ5) 90	(+2) 15			(Δ3) 105	乗務員（日勤）のうち 3は土休日カット
	一般						(Δ7) 280	27	29	55	(Δ7) 391	
いわき統括センター	管理	15	1			16						
	一般	14	5	10	15	44						
原ノ町統括センター	管理	5	2			7						
	一般	6	1	7	10	24						
浜通り事業本部	管理						(Δ2) 18	3			(Δ2) 21	
	一般						(Δ2) 18	6	17	25	(Δ2) 66	

※業務の繁閑等に応じて1日当りの出面数（作業ダイヤ数）を柔軟に設定する。

※上長の指示で管理者が一般社員の業務を行うことや一般社員が管理者の業務を行う場合がある。

※勝田車両センターの現行欄について、首都圏本部で提案した「勝田車両センターにおける用品倉庫管理業務の業務委託解消について」における改正後の体制を記載している。